

令和3年第4回富谷市議会定例会

一般質問通告書

質問順	氏 名	質問順	氏 名
1	菅原 福治	8	村上 治
2	菊池 美穂	9	若生 英俊
3	渡邊 俊一	10	渡邊 清美
4	出川 博一	11	高橋 正俊
5	長谷川 る美	12	藤原 峻
6	佐藤 浩崇	13	安住 稔幸
7	浅野 直子		

議 長	副 議 長	事務局長	書 記

受付番号	1
受付月日	1 1 月 1 1 日 (木)
受付時間	9 : 3 1

一 般 質 問 通 告 書

令和 3 年 1 1 月 1 1 日

富谷市議会

議長 青 柳 信 義 殿

富谷市議会議員 1 3 番 菅原 福治

質 問 方 式 一括方式 ・ 一問一答方式

令和 3 年第 4 回 富谷市議会定例会における一般質問を、富谷市議会会議規則
第 6 2 条第 2 項の規定により別紙のとおり通告いたします。

議 員 名	菅原 福治
質 問 方 式	一括 ・ 一問一答

No. 1 質問件名 4病院の再編は、富谷黒川地域のまちづくりと、県内医療の全体最適がポイント

【質問要旨】－簡明に－

本年10月に行われた宮城県知事選挙において、仙台医療圏4病院の再編方針について、県立がんセンター（名取市）と仙台赤十字病院（仙台市太白区）の統合による新病院を名取市に、また、県立精神医療センター（名取市）と東北労災病院（仙台市青葉区）を合築して整備する新病院を本市に配置することを選挙公約に掲げた村井嘉浩知事が5選を果たしました。

本格的な総合病院を望む声が多い本市にとっては、大いに歓迎しているところです。

今後は、富谷黒川地域のまちづくりと、県の医療体制に向け全体最適の観点から議論が進むものと見ております。

そこで、以下の点について問う。

【質問項目】－列 記－

- 1 仙台医療圏の4病院を再編する県の方針について、市のスタンスは
- 2 想定される場所、土地の確保などの支援内容と進捗状況は
- 3 これまでの県立がんセンターの役割と課題、及び新たな病院に求める、病床機能別病床数の市の見解について
- 4 新病院における、新型コロナウイルス感染症治療体制についての市の見解は
- 5 人口減少に伴う、県内医療の全体最適の考え方についての、市の見解は
- 6 病院再編の議論に合わせ、富谷黒川地域としての将来構想を検討するべきと考えるが、市の見解は

議 員 名	菅原 福治
質 問 方 式	一括 ・ 一問一答

No. 2 質問件名 「とみやど」を拠点とした観光振興について問う

【質問要旨】－簡明に－

本年10月10日、本市は市制施行から5周年を迎え、「富谷宿観光交流ステーション（とみやど）」が、正式にオープンしました。来場者は地方創生年間KPI目標の10万人を5ヶ月間で達成する大盛況ぶりです。

今後は「とみやど」を中心に、地域商社の立ち上げや、新たな収益事業、観光拠点の掘り起こし等々、新規の来場者とリピーターの獲得を図り、観光振興に繋げて行かなければなりません。

そこで、以下の点について問う。

【質問項目】－列 記－

- 1 「とみやど」で、なぜ地域商社なのか。地域商社の大きな役割とは何か
- 2 地域商社の設立組織構成については、行政、民間等のバランスが必要と考えるが、市の見解は
- 3 地域経済へ貢献するための、新たな収益事業の獲得見込は
- 4 持続可能な観光拠点の掘り起こしと振興とは、具体的にどのような考え方なのか
- 5 本市には、名所旧跡や特産品がありますが、観光資源としての魅力や集客力を上げるための方策は

答弁を求める者 市長

議 長	副 議 長	事務局長	書 記

受付番号	2
受付月日	1 1 月 1 1 日 (木)
受付時間	9 : 4 9

一 般 質 問 通 告 書

令和 3 年 1 1 月 1 1 日

富谷市議会

議長 青 柳 信 義 殿

富谷市議会議員 2 番 菊池 美穂

質 問 方 式 一括方式 ・ 一問一答方式

令和 3 年第 4 回 富谷市議会定例会における一般質問を、富谷市議会会議規則
第 6 2 条第 2 項の規定により別紙のとおり通告いたします。

議 員 名	菊池 美穂	
質 問 方 式	<table><tr><td>一括</td></tr></table> 一問一答	一括
一括		

No. 1 質問件名 介護に関わる家族への支援を

【質問要旨】－簡明に－

「高齢者が住み慣れた地域で安心して自分らしく生涯を過ごせるまちづくり」を実現する中で、さらなる福祉支援の充実は必要なものと考えます。

富谷市第8期介護保険事業計画の中での実態把握調査において、介護が必要になった場合の生活場所の問いでは、「自宅で支援を受けながら生活したい」が4割前後で最も高くなっています。家庭は要介護者の持つ多面的なニーズに対応しやすく、ノーマライゼーションの観点からも重要な介護の場です。

在宅生活を続けていくために必要な支援・サービスの問いでは、「自宅で面倒をみってくれる家族がいる」（57.3%）が最も高くなっていますが、主な介護者が介護できない場合に代わってくれる方の問いでは、「いない」（39.3%）が最も高く、在宅における介護が「主たる介護者」である家族に重くのしかかっている状況です。

また、主な介護者が負担に感じていることの問いでは、「精神的に負担が大きい」（43.6%）が最も高く、次いで「体力的に負担が大きい」（32.1%）となっており、介護が必要になっても住み慣れた地域で生活を続けて頂くためには、要介護者の支援のみならず、介護する家族の身体的、精神的負担を和らげるための支援が必要です。

【質問項目】－列 記－

- 1 市内で要介護3・4・5で介護サービスを利用せずに、自宅で介護されている人数について
- 2 「家族介護慰労金」を実施している県内市町村の実績について
- 3 本市における「家族介護慰労金」の必要性について
- 4 家族介護用品支給事業において、現行の紙おむつ支給に限らず、さまざまな介護用品の種類を選べるよう、引換券支給の検討は
- 5 敬老祝金贈呈事業が減額されてきた理由は。また、増額への検討は
- 6 緊急通報システム事業において、「協力員の手配や電話回線の設置要件など、利用しにくい」との課題への対応は
- 7 一箇所でさまざまなサービスの相談ができる窓口の要望が高いが、ワンストップ化への考えは
- 8 介護離職・転職問題について、仕事と介護が両立できるための支援の考えは

答弁を求める者 市長

議 員 名	菊池 美穂
質 問 方 式	一括 一問一答

No. 2 質問件名 持続可能な富谷市であるための「職員力」、「組織力」を問う

【質問要旨】－簡明に－

地方自治体を取り巻く環境は、年々、高度化、複雑化し、一方で、地方分権改革により、地方自治体の責任はますます強くなっています。また、新型コロナウイルス感染症に関する業務や、行政デジタル化業務ほか、さらなる行財政改革、少子高齢化および人口減少問題対策、交流人口増加に向けた観光施策、スマート自治体、働き方改革、公民連携の推進など、所掌の範囲は質・量、共に増大しており、さらに行政需要が拡大する中、住民サービスの向上が求められています。

少子高齢化が進み、財政状況が一層厳しくなったとしても、行政運営を持続可能なものとするには、行政がすべてを解決するといった枠組みではなく、市民との信頼関係を築き、それぞれの役割を担う協働の実現によって、課題解決の道を切り拓いていくことが必要です。「市民力」を最大限に活かし、市民と行政がともに汗をかきながら進めるまちづくりの推進は、地域で実際に市民と対話を重ねて事業を進める職員の双肩にかかっています。

『持続可能な富谷市』であるための大きな節目である今、可及的速やかに行政運営体制を見直し、「職員力」の強化、「組織力」の強化を図り、20年・30年先を見据え、最大の効果を導き出すことを強く期待し、質問します。

【質問項目】－列 記－

- 1 多様化する業務内容にスピーディーな対応が求められる現在、先を見据えた意思決定、迅速な判断、トップマネジメント、庁舎内管理機能強化のための「副市長2人制」について、見解は
- 2 DXや教育等といった分野で、高度な専門スキルを持つ人材の民間登用について
の見解は
- 3 ジェネラリスト・専門性のある分野のスペシャリストとしての複線型人事について
- 4 業務改善等提案制度の推進について

議 長	副 議 長	事務局長	書 記

受付番号	3
受付月日	1 1 月 1 1 日 (木)
受付時間	1 1 : 0 1

一 般 質 問 通 告 書

令和 3 年 1 1 月 1 1 日

富谷市議会

議長 青 柳 信 義 殿

富谷市議会議員 1 6 番 渡邊 俊一

質 問 方 式 一括方式 ・ 一問一答方式

令和 3 年第 4 回 富谷市議会定例会における一般質問を、富谷市議会会議規則
第 6 2 条第 2 項の規定により別紙のとおり通告いたします。

議 員 名	渡邊 俊一
質 問 方 式	☐ 一括 ☒ 一問一答

No. 1 質問件名 地下鉄延伸（鉄道延伸）について伺う

【質問要旨】－簡明に－

人口対策や、子育て支援、通勤、通学の面から捉えても、交通網の整備、特に定時制と大量輸送のできる、泉中央からの鉄軌道の延伸が重要課題であり、事業実現により若生市長が掲げておる、「住みたくなるまち日本一」に一步も二歩も近づける事となり、更なる富谷市の発展に大きく寄与するものと考えます。令和3年11月6日の河北新報の記事に地下鉄延伸、PFI検討、富谷市調査委託の見出しで新聞記事にて発表されました。それは、大きなインパクトを与える記事であり、長年この事業に議論を行ってきた私としても、大いに歓迎する一人であります。泉中央より明石台までの地下鉄延伸を目指す事から、地域総合交通戦略基本計画における将来の都市構造の中で本市の都市拠点、都市主軸を泉中央より、明石台地区、成田地区、大清水地区とし、都市副主軸を泉中央より、富ヶ丘、大清水地区、旧市街地から、大和町、大衡村へと考えておる事から、都市主軸と都市副主軸が重なる大清水地区は本市の交通網の集約が図られる地域と捉えます、そうでなければ大清水地区から、とちの木、ひより台、太子堂以北の大和町、大衡村への将来的な延伸が望めない事となる事から、交通網の集約を目指す上で、大清水までの明石台からの延伸について伺います。

【質問項目】－列 記－

- 1 地下鉄延伸の明石台地区以外の市民の期待においても、大清水への交通網の集約の予測から捉え、明石台から大清水までの延伸を、長期的な目線で、早期に、計画、検討する必要性が有ると思いますが、考えを伺います
- 2 新聞記事により、富谷市の計画を仙台市や大清水以北の大和、大衡の各市町村の理解をどのように求めて行かれる考えか伺います
- 3 早期延伸に向け、宮城交通を始め、国、県、仙台市、大和町、大衡村、学識経験者や各種事業者の代表による鉄道延伸懇話会を立ち上げる考えがないか伺います
- 4 本事業計画には400億から600億の事業費が見込まれることから、PFI方式（民間資金活用）による計画を進めると言われておりますが、後世に対しての負担をできるだけ残さないためにも、事業認可までの間、目的基金でない、ユーマイタウン基金に毎年積立し、鉄道延伸に必要な事業費の一部に取り込む事が必要ではないか考えます。そのことにより鉄道延伸以外の、市の年次、中期、長期計画事業に遅滞なき取り組みができると考えますが、見解を求めます

答弁を求める者 市長

議 長	副 議 長	事務局長	書 記

受付番号	4
受付月日	1 1 月 1 1 日 (木)
受付時間	1 6 : 2 0

一 般 質 問 通 告 書

令和 3 年 1 1 月 1 1 日

富谷市議会

議長 青 柳 信 義 殿

富谷市議会議員 1 4 番 出川 博一

質 問 方 式 一括方式 ・ 一問一答方式

令和 3 年第 4 回 富谷市議会定例会における一般質問を、富谷市議会会議規則
第 6 2 条第 2 項の規定により別紙のとおり通告いたします。

議 員 名	出川 博一
質 問 方 式	一括 一問一答

No. 1 質問件名 図書館を含む複合施設整備について

【質問要旨】－簡明に－

平成29年8月策定の「富谷市総合計画」において、図書館の整備促進に努めることを最重点プロジェクトとしました。以来、平成30年3月に「(仮称)新富谷市民図書館整備基本構想」、平成31年3月「富谷市民図書館整備基本計画」と検討を重ねてきました。

その後、別途整備計画が検討されてきたスイーツステーション・児童屋内遊戯施設と市民図書館を一体的に整備する方向性が示され、「複合施設整備基本方針」が富谷市民図書館等に関する調査特別委員会における説明と合わせ、市のホームページ上で公表されました。

図書館を含む複合施設整備について、質問します。

【質問項目】－列 記－

- 1 10月に2回開催された市政懇談会で、図書館整備に関する意見・質問の内容は
- 2 複合施設整備は「富谷市PPP（公民連携）手法導入ガイドライン」における事業手法検討プロセスのどの段階か
- 3 図書館の開館時期は令和4年度から7年度に3年間延長されました。設計（基本・実施）の提示はいつごろか
- 4 図書館の管理運営計画画面での検討状況は

議 員 名	出川 博一	
質 問 方 式	一括	一問一答

No. 2 質問件名 大亀山森林公園の利活用を問う

【質問要旨】－簡明に－

2年前の令和元年第4回定例会の市長挨拶の中で、「大亀山森林公園にある展望台は、平成元年の「ふるさと創生事業」の交付金を活用して整備し、建設から30年になろうとしています。今後も皆様に安全に利用していただくためには、大規模な改修と多額の修繕経費が必要になることが明らかとなったことから、展望台の撤去及び跡地の活用方法等について検討してまいります。」と話されています。

大亀山森林公園の利活用について、質問します。

【質問項目】－列 記－

- 1 前回調査から2年経ち、展望台は築30年を経過した。安全性への懸念はないのか
- 2 スラックライン整備の検討状況は
- 3 指定管理者制度の導入について、検討はされているのか
- 4 7月29日開催、わくわくミーティング「大亀山森林公園について」～新たな魅力を見つけよう！～で出された意見・課題についての検討状況は
- 5 (仮称) やすらぎパークとみやとの回遊性の検討状況は

答弁を求める者 市長

議 長	副 議 長	事務局長	書 記

受付番号	5
受付月日	1 1 月 1 2 日 (金)
受付時間	9 : 4 9

一 般 質 問 通 告 書

令和 3 年 1 1 月 1 2 日

富谷市議会

議長 青柳 信義 殿

富谷市議会議員 1 1 番 長谷川 る美

質 問 方 式 一括方式 ・ 一問一答方式

令和 3 年第 4 回 富谷市議会定例会における一般質問を、富谷市議会会議規則
第 6 2 条第 2 項の規定により別紙のとおり通告いたします。

議 員 名	長谷川 る美
質 問 方 式	☐ 一括 ☒ 一問一答

No. 1 質問件名 側溝整備事業と市道の舗装修繕工事について

【質問要旨】一簡明に一

道路網の整備と維持管理は、市民生活の安全と共に、産業・経済・流通などの発展に欠くことのできない大事な事業であると思います。本市においては、総合計画の後期基本計画の中に、「道路等の適切な維持管理の推進」の施策があり、「安全な道路環境を確保していきます」と記されてあります。富ヶ丘地区の市道舗装修繕工事は2019年度から、公共施設等適正管理推進事業債を活用して開始されました。市民の方たちからは喜びの声と、一日も早い舗装修繕工事の完了を望む声が届いています。

また、側溝整備事業についても、特に富ヶ丘地区においては、公適債の活用により昨年度と比較して約4倍の予算となり大幅な加速になりました。しかし、公適債は今年度で終了の予定であり、今後についてどのような計画なのか、大変気になるところであります。生活基盤の整った利便性の高いまちを目指している本市にとって、道路の舗装修繕と側溝整備の2事業は、市民の方たちの日常の安全性の向上、さらに緊急時や災害時の円滑な移動の確保にもつながり計画的に推進していくことが重要であると考え、以下質問致します。

【質問項目】一列 記一

- 1 富ヶ丘・鷹乃杜・とちの木3地区の側溝整備事業を、令和3年度と同じ予算規模で整備した場合の、事業の終了する見込み年数は
- 2 富ヶ丘地区市道舗装修繕工事の現在の整備状況は
- 3 公適債が継続されなかった場合、3地区の側溝整備事業と富ヶ丘地区市道舗装修繕事業の財源確保について、どの様に考えていますか
- 4 側溝整備と舗装修繕を、一体化又は分離して進める場合のそれぞれのメリットは
- 5 市民の方に整備の進め方の理解を得るため、十分な説明と情報提供を強化することについてどの様に考えていますか

答弁を求める者 市長

議 員 名	長谷川 る美
質 問 方 式	一括 一問一答

No. 2 質問件名 放課後児童クラブについて

【質問要旨】－簡明に－

2020年2月「新型コロナウイルス感染症」拡大防止のため学校の「臨時休校」中も、放課後児童クラブは保護者の就労状況が考慮され、国から「原則開所」の要請を受けました。しかし「省令基準」に示された、施設の広さ児童一人につきおおむね1.65平方メートル以上、子どもの集団の規模おおむね40人以下は、全ての放課後児童クラブで実現されているわけではありません。

今から約2か月前の10月13日、教育民生常任委員会所管事務調査で、「放課後児童クラブ」について調査を行いました。気になったのは、支援を要する児童が毎年増加しているといった現状の中、事業者の方もその対応に苦慮しているという声が出ているという点や、そういったお子さんの受け入れについての検討ということでした。さらに、放課後児童クラブの運営に関してですが指定管理者制度の導入も検討して行く必要もあるのではと思いました。子育てと仕事等の両立を支え、子どもたちを育むために必要な事業である放課後児童クラブの量的な拡大と質的な拡充のために施策のさらなる拡充、十分な財政措置を図ることが重要であると考え以下質問致します。

【質問項目】－列 記－

- 1 支援を要するお子さんが増加している現状で、国の要支援加配制度を活用する考えは
- 2 支援を要するお子さんの受け入れについて、利用許可を出す基準はどの様にして決めていますか
- 3 成田小学校放課後児童クラブの、建物の増築に対する市の考えは
- 4 指定管理者制度の検討について、どの様に考えていますか
- 5 登録している全ての小学生が利用できるための方策は

議 長	副 議 長	事務局長	書 記

受付番号	6
受付月日	1 1 月 1 2 日 (金)
受付時間	1 1 : 5 8

一 般 質 問 通 告 書

令和 3 年 1 1 月 1 2 日

富谷市議会

議長 青 柳 信 義 殿

富谷市議会議員 1 番 佐藤 浩崇

質 問 方 式 一括方式 ・ 一問一答方式

令和 3 年第 4 回 富谷市議会定例会における一般質問を、富谷市議会会議規則
第 6 2 条第 2 項の規定により別紙のとおり通告いたします。

議 員 名	佐藤 浩崇	
質 問 方 式	<table><tr><td>一括</td></tr></table> 一問一答	一括
一括		

No. 1 質問件名 市民の健康維持に向けた口腔ケアの取り組みについて

【質問要旨】－簡明に－

口腔ケアは口の健康だけでなく、全身の健康維持につながります。特に要介護高齢者は、免疫力が低下している場合が多いことから、正しく安全な方法で口腔ケアを継続していくことが重要です。

【質問項目】－列記－

- 1 本市では、高齢者の口腔ケアについてどのように認識し、取り組んでいますか
- 2 口腔ケアの取り組みを、介護予防教室などで重点的に進めるべきと考えますが、見解は

答弁を求める者 市長

議 長	副 議 長	事務局長	書 記

受付番号	7
受付月日	1 1 月 1 2 日 (金)
受付時間	1 5 : 0 5

一 般 質 問 通 告 書

令和 3 年 1 1 月 1 2 日

富谷市議会

議長 青 柳 信 義 殿

富谷市議会議員 1 7 番 浅野 直子

質 問 方 式 一括方式 ・ 一問一答方式

令和 3 年第 4 回 富谷市議会定例会における一般質問を、富谷市議会会議規則
第 6 2 条第 2 項の規定により別紙のとおり通告いたします。

議 員 名	浅野 直子	
質 問 方 式	一括	一問一答

No. 1 質問件名 令和４年度に向けた福祉関連政策の推進について

【質問要旨】－簡明に－

およそ２年間に及ぶコロナ禍において、令和３年度も計画的に施策の推進が行われてきました。

令和４年度の政策推進について、農業機能を発揮できる取り組みを強化すべきであると思います。本市における地域資源の活用も様々取り組みがありますが、福祉向上の観点から農地を活用し、民間活力を導入した障がい者等の雇用と技術取得に向けた農福連携支援事業や高齢者を含めた多世代の交流ユニバーサル農園など農業を軸に生きがいつくりの拡充も推進すべきであると考えます。

また、重層的支援体制整備事業の推進は地域共生社会の実現に向けた包括的支援で、これまでも推進されていますが、複雑化する課題も多く、その一つにヤングケアラー問題もあります。今後に向けた取り組みや実態調査について、令和４年度の福祉施策への拡充を求め質問します。

【質問項目】－列 記－

- 1 農福連携支援事業の本市の取り組みを伺います
- 2 障がい者等の就労支援や技術習得などができる社会福祉法人や民間企業の誘致など農福連携整備事業の拡充について伺います
- 3 国が示す【ユニバーサル農園】の導入事業についての見解を伺います
- 4 重層的支援におけるヤングケアラー問題の実態調査や取り組みを伺います
- 5 令和４年度の福祉関連の重点政策は
- 6 子宮頸がんワクチンの積極的勧奨についての対応は

答弁を求める者 市長

議 員 名	浅野 直子	
質 問 方 式	一括	一問一答

No. 2 質問件名 歩行者を守る交通対策について

【質問要旨】－簡明に－

横断歩道や通学路に関する対策について問います。

全国的にも、横断歩道や通学路での交通事故は後を絶たない状況です。信号機のない交差点で通学路になっているところは、ガードパイプの対策やカラー舗装などで注意喚起を促し、夜道の暗い通学路の歩道は、防犯灯を設置するなど積極的な対応を求めます。

また、バリアフリー化のためにも、以前より要望していた市内歩道の点字ブロック未整備箇所の整備の進捗状況と、本市の命を守る交通対策強化を求め質問します。

【質問項目】－列 記－

- 1 通学路等のガードパイプ、防護柵、カラー舗装など今後に向けた取り組みと計画は
- 2 車道や歩道の滑り止め塗料の劣化対策は
- 3 国道4号の通学路としての安全性の見解は
- 4 バリアフリーのためにも、歩道の整備や市内の未整備点字ブロック設置計画の進捗状況について伺います

答弁を求める者 市長

議 長	副 議 長	事務局長	書 記

受付番号	8
受付月日	1 1 月 1 2 日 (金)
受付時間	1 6 : 4 0

一 般 質 問 通 告 書

令和 3 年 1 1 月 1 2 日

富谷市議会

議長 青 柳 信 義 殿

富谷市議会議員 3 番 村上 治

質 問 方 式 一括方式 ・ 一問一答方式

令和3年第4回 富谷市議会定例会における一般質問を、富谷市議会会議規則
第62条第2項の規定により別紙のとおり通告いたします。

議 員 名	村上 治
質 問 方 式	一括 一問一答

No. 1 質問件名 市内各団地の道路整備等について

【質問要旨】 ー簡明にー

本市は、他市町村と合併することなく単独で村から町へ、そして市へと発展してきました。国勢調査によると市の総人口は１９８０年の１３，９３０人から２０１５年の５１，５９１人へ３５年間、毎年平均約１，０７６人増加しています。同じく世帯数にあつては１９８０年の３，５４９世帯から２０１５年に１７，４９４世帯へ毎年約４００世帯が増えました。この要因の一つが昭和４７年に完成した太子堂の富谷ニュータウンに始まり、東向陽台、鷹乃杜、富ヶ丘など次々と団地が宅地開発されたことだと思います。

「住みたくなるまち日本一」を目指す本市は、「住みよさ」、「住み続けたい街」、「住みごこち」などのランキングで東北第１位を複数年取っています。しかし、団地内の道路舗装状況を確認すると、かなり傷んでいます。団地の造成、道路供用開始から約４０年が経っていますが、富ヶ丘を始め団地内道路の舗装改修はなかなか進んでいないのが現実です。道路整備改修には莫大な経費が必要です。市として計画的な整備改修を図っていく必要があると考えます。

そこで、以下の点について伺います。

【質問項目】 ー列 記ー

１ 市内各団地内道路の維持管理・更新等に係る中長期的な経費の見込み等について

- ① 団地内道路舗装等補修実施状況について
- ② 団地内道路舗装等の中長期にわたる維持補修の経費の算定について
- ③ 団地内道路舗装等の維持補修の実施時期や優先順位等の考え方について

議 長	副 議 長	事務局長	書 記

受付番号	9
受付月日	1 1 月 1 5 日 (月)
受付時間	9 : 1 9

一 般 質 問 通 告 書

令和 3 年 1 1 月 1 5 日

富谷市議会

議長 青 柳 信 義 殿

富谷市議会議員 1 0 番 若生 英俊

質 問 方 式 一括方式 ・ 一問一答方式

令和 3 年第 4 回 富谷市議会定例会における一般質問を、富谷市議会会議規則
第 6 2 条第 2 項の規定により別紙のとおり通告いたします。

議 員 名	若生 英俊	
質 問 方 式	一括	一問一答

No. 1 質問件名 富谷市シルバー人材センターへの活動支援について

【質問要旨】－簡明に－

産業建設常任委員会で「ブルーベリー産地拡大事業と富谷茶復活プロジェクト事業の課題と取組み、推進について」の所管事務調査を行った。

富谷茶復活プロジェクト事業については、シルバー人材センターの会員就業創出事業でもあり、今後、シルバー人材センターによる、休耕地を利用した栽培地拡大の方策の検討が必要との意見もある。

シルバー人材センターの会員就業創出事業として受託面積を拡大するには、作業難度に見合う委託費を設定することにより、従事者のモチベーションを高め、分配金アップにつなげる必要があるのではないか。

以下、質問します。

【質問項目】－列 記－

- 1 委員会全体まとめでは「将来の方向性と生産者の確保について、明確に打ち出すことが必要」としたが、シルバー人材センターが生産の担い手となる検討は
- 2 シルバー人材センターへのとみや茶復活プロジェクト業務委託費の増額の検討は
- 3 シルバー人材センター活動推進事業補助金の増額の検討は
- 4 委員会全体まとめでは、「収益が見込め、所得向上につながる事業展開が望まれる」としたが、収益が見込める事業展開の見通しは

議 員 名	若生 英俊
質 問 方 式	一括 一問一答

No. 2 質問件名 富谷市民図書館等に関する調査報告書の要望事項について

【質問要旨】－簡明に－

富谷市民図書館等に関する調査特別委員会は9回の調査を経て、10月28日に報告書がまとめられた。図書館単独整備から図書館、スイーツステーション、屋内児童遊戯施設の複合施設整備に計画変更されたことにより、調査特別委員会では4項目にわたり要望事項をまとめた。

以下、質問します。

【質問項目】－列 記－

1 富谷市複合施設整備に関する議会の4つの要望事項について

- ① 「図書館・スイーツステーション・屋内児童遊戯施設の整備内容について、住民ニーズを踏まえた施設とすること」に関し、住民ニーズをそれぞれどう反映するか
- ② 「長期的な視点に立ち、より経済性のある施設運営を図ること」に関し、経済性のある施設運営をどう図るか
- ③ 「複合施設整備の早期竣工と整備スケジュールの遵守」（図書館については従来計画から大きく遅れている。できる限り早期の竣工を図ること）に関し、市の見解は

2 富谷市民図書館等複合施設整備支援業務について

- ① 委託業務内容と成果品は
- ② 委託業者と契約額は

答弁を求める者 市長

議 長	副 議 長	事務局長	書 記

受付番号	1 0
受付月日	1 1 月 1 5 日 (月)
受付時間	1 0 : 4 0

一 般 質 問 通 告 書

令和 3 年 1 1 月 1 5 日

富谷市議会

議長 青 柳 信 義 殿

富谷市議会議員 5 番 渡邊 清美

質 問 方 式 一括方式 ・ 一問一答方式

令和3年第4回 富谷市議会定例会における一般質問を、富谷市議会会議規則
第62条第2項の規定により別紙のとおり通告いたします。

議 員 名	渡邊 清美	
質 問 方 式	一括	一問一答

No. 1 質問件名 公園の活用と遊具の安全対策を問う

【質問要旨】－簡明に－

公園の遊具、時計等が長期に利用できない事例もみられています。

遊具の安全性は、子ども達の生命にも関わる問題です。遊具の安全点検の徹底、今後の遊具のあり方の検討も必要と考えます。

また、障がいがあることで公園が利用できない事が多くあります。障がいの有無に関わらず一緒に遊べる公園、「インクルーシブ プレイグラウンド」が注目されています。日本では、2020年3月に国内初のインクルーシブ公園が東京都世田谷区に誕生しています。本市における設置について、伺います。

次に、大亀山森林公園について伺います。大亀山森林公園は、レクリエーション拠点施設とされていますが、大亀山森林公園に多くの人に利用してもらうためにも、さらなる市民との協力や、民間との協力体制を視野に入れる事が必要と考えます。

そこで、以下質問します。

【質問項目】－列 記－

- 1 公園内にある遊具の安全点検は計画的に行われていますか、今後の計画は
- 2 障がいがあっても遊べる公園（インクルーシブ プレイグラウンド）が必要では
- 3 今年7月のわくわくミーティングでも話し合われましたが、大亀山森林公園の活用策を今後どのように考えていますか

答弁を求める者 市長

議 員 名	渡邊 清美	
質 問 方 式	一括	一問一答

No. 2 質問件名 小中学生のタブレット、インターネット利用を問う

【質問要旨】－簡明に－

GIGAスクール構想により児童、生徒一人一台のタブレット端末が利用できるようになりました。

しかし、タブレットは学習でのメリットだけでなく、デメリットも多くあります。

GIGAスクール構想で配られたタブレットによるチャット等によるいじめ等も報告されています。

学習でのタブレット学習は便利ですが、使い方を間違えばトラブルの原因にもなります。

円滑で安全なタブレット学習のためのルール作り、問題点を共有し、今後も安全な環境下でのタブレットの活用が必要と考えます。

【質問項目】－列 記－

- 1 タブレット利用での問題点が聞かれています。学校間での問題点の共有はされているのか
- 2 タブレット端末の暗証番号の管理の方法は。また、タブレットがロックした場合の対応はどのようなになっているのか
- 3 チャット等での、いじめ対策は取られているのか
- 4 タブレットに対する保護者の考えを教育委員会ではどのように捉えているか。調査等が必要ではないのか
- 5 学年に合わせた、きめ細かいルールが必要では
- 6 家庭におけるインターネットの利用状況は把握しているのか

議 長	副 議 長	事務局長	書 記

受付番号	1 1
受付月日	1 1 月 1 5 日 (月)
受付時間	1 0 : 5 0

一 般 質 問 通 告 書

令和 3 年 1 1 月 1 5 日

富谷市議会

議長 青 柳 信 義 殿

富谷市議会議員 1 2 番 高橋 正俊

質 問 方 式 一括方式 ・ 一問一答方式

令和 3 年第 4 回 富谷市議会定例会における一般質問を、富谷市議会会議規則
第 6 2 条第 2 項の規定により別紙のとおり通告いたします。

議 員 名	高橋 正俊	
質 問 方 式	一括	一問一答

No. 1 質問件名 今後の経済対策はどうするのか

【質問要旨】－簡明に－

コロナ禍が長引いているため、市内の小規模な会社や個人事業主は経営難に陥っているところもあり、また、一般家庭においても生活困窮者が多くなっていると思い、以下質問します。

【質問項目】－列 記－

- 1 本市でのコロナワクチンの接種率は。また3回目の接種予定があるとすればいつ頃なのか
- 2 今後、富谷市独自の給付・補助金などの新たな経済対策の考えは
- 3 今、国では10万円の給付や、Go Toトラベル再開など検討していますが、コロナ対策の財源となる地方創生臨時交付金などに影響はないのか
- 4 小規模な法人や個人事業主、また、一般家庭などに金融機関と連携し新たな利子補給型融資はできないか

答弁を求める者 市長

議 長	副 議 長	事務局長	書 記

受付番号	1 2
受付月日	1 1 月 1 5 日 (月)
受付時間	1 1 : 4 1

一 般 質 問 通 告 書

令和 3 年 1 1 月 1 5 日

富谷市議会

議長 青 柳 信 義 殿

富谷市議会議員 6 番 藤原 峻

質 問 方 式 一括方式 ・ 一問一答方式

令和3年第4回 富谷市議会定例会における一般質問を、富谷市議会会議規則
第62条第2項の規定により別紙のとおり通告いたします。

議 員 名	藤原 峻	
質 問 方 式	一括	一問一答

No. 1 質問件名 金管バンドの支援策強化を

【質問要約】－簡明に－

昨年度のマーチングバンド全国大会において、富ヶ丘小学校が金賞（４年連続４回目）、成田東小学校が銀賞という結果でした。子どもたち、学校の先生、保護者の皆さんの成果と思います。富谷市総合計画には、「音楽のまち」としての魅力をさらに高めていくため、とみやマーチングエコーズの活動を支援し、小学校金管バンドの育成を図りながら、幅広い取組を推進していきます」とあります。富谷市としても、楽器の購入など支援を行っています。しかし、課題もあります。担当教員が異動や定年退職した際の引き継ぎ（技術や指導方法が継承されない等）が課題です。教員への研修体制、サポート策強化が必要と考えます。学校ごとの指導体制に差がある中で、より質の高い指導ができるようサポートチーム作りが必要ではないでしょうか。個人練習場所の確保策も検討が必要では。最後に、マーチングフェスティバルが中止となりましたが、子どもたちの活動の集大成としての発表の場を作る必要もあると考えます。

【質問項目】－列 記－

- 1 小学校の学習指導要領には金管バンド記載はなく、教育課程外となります。富谷市としての位置付け、どういう子どもたちを育てたいのか（ビジョンや方向は）
- 2 担当教員の定年時に、技術や指導方法の継承が難しい状況もあります。働き方改革として負担軽減は必須です。毎年の予算を計上し、外部指導員の検討も必要では
- 3 学校ごとの指導体制に差があります。金管バンドの経験が浅い先生への研修体制やサポート体制、また、複数校をサポートする専門家チームを検討しては
- 4 大会に向けた曲の選定が遅いという声があります。大会に向けて早めに決めていく必要があるのでは
- 5 マーチングフェスティバルが中止になりました。集大成の場、思い出として発表の場を作れないか。参加者の限定招待（親等）、録画や動画配信などの検討は
- 6 個人練習も団体の練習も音楽の練習場所がないという声もあります。音楽のまちとして、練習場所の確保策は

議 員 名	藤原 峻	
質 問 方 式	一括	一問一答

No. 2 質問件名 公共空間の利活用策は

【質問要旨】 一簡明に一

全国的に既存ストックの有効活用に向けた動きが広がっています。仙台市のリノベーションまちづくりの取り組みでは、「道路や公園などの公共空間の利活用を推進することで、エリア全体の価値を高め、新たな賑わいの創出と、魅力ある都市空間の構築を目的とする街づくり」として様々な実践が行われています。また、横浜市では、「公共空間活用の手引き」を作成し、「各公共空間において市民サービスを持続し、向上させるためには、(略) 公民連携による活用を取り入れることにより、(略) 各公共空間が持つポテンシャルを最大限に引き出し、魅力ある空間にしていくことが必要」と述べています。本市としても、市民・民間のアイデアを活用することで、公共空間の活用の幅を広げていく必要があると考えます。先進自治体では、まちの賑わい・活力づくり、文化の創造、コミュニティ作りなどを目的に公共空間の利活用を進めており、「住みたくなるまち日本一」を目指す本市のまちづくりにとっても重要な意味があります。富谷市としての課題として、各公共空間の活用における使用が、「富谷市の方向性とあっている場合」とかなり抽象的です。公共空間の活用における方針などの明確化が必要と考えます。

また、公共用地でのイベントを考えた際にW i - F i 環境は重要です。公共施設においてW i - F i が使えないという声もあり、あり方を考える時期にあるのではないかと。

【質問項目】 一列 記一

- 1 公共空間における公民連携の考え方は。市民・民間のアイデアを活用した更なる文化活動の活性化や、賑わい作りを考えていく必要があるのでは
- 2 公共空間の貸出の先進事例を研究し、市民が公共空間を活用しやすいようにしていく考えは。9月議会で、行政財産の貸し出しについて「本市の施策や事業との関係性を十分に精査し」とありましたが、具体的にはどのようなものを指すのか
- 3 市民活動のサポート体制が必要では。市民が何かイベントを開催したいという時の相談窓口はどこになるのか
- 4 とみぶら、とみやど、市役所、公民館のW i - F i がパソコンをしっかりと使えるものとなっていないのではないかと。W i - F i 環境の改善策は検討しないのか

答弁を求める者 市長

議 長	副 議 長	事務局長	書 記

受付番号	1 3
受付月日	1 1 月 1 5 日 (月)
受付時間	1 1 : 5 9

一 般 質 問 通 告 書

令和 3 年 1 1 月 1 5 日

富谷市議会

議長 青 柳 信 義 殿

富谷市議会議員 1 5 番 安住 稔幸

質 問 方 式 一括方式 ・ 一問一答方式

令和 3 年第 4 回 富谷市議会定例会における一般質問を、富谷市議会会議規則
第 6 2 条第 2 項の規定により別紙のとおり通告いたします。

議 員 名	安住 稔幸
質 問 方 式	一括 一問一答

No. 1 質問件名 防災対策について

【質問要旨】－簡明に－

本年11月7日に富谷市総合防災訓練が実施されました。富谷市の防災対策への取り組みについて、以下、質問します。

【質問項目】－列 記－

- 1 今回の防災訓練の実施についての市民参加者数は
- 2 今回の防災訓練の実施についての町内会、市民からの意見等は
- 3 今回の防災訓練の実施についての課題、今後の検討事項は
- 4 M C A無線機の通信状況等の回答は
- 5 公民館単位での防災訓練の実施は
- 6 演奏会開催中など、市民の施設利用中における防災避難訓練の実施は
- 7 登米市において不審者侵入事件が発生した。富谷市の教育施設、子育て支援施設の不審者対策は
- 8 公民館、学校等公共施設のフリーW i - F i 設置状況は
- 9 消防団員の活動従事中の自家用自動車での事故等の損害及び賠償への共済、保険の加入は

答弁を求める者 市長

議 員 名	安住 稔幸
質 問 方 式	一括 一問一答

No. 2 質問件名 複合施設及び成田公民館について

【質問要旨】－簡明に－

図書館・スイーツステーション・児童屋内遊戯施設がそれぞれ課題の解決を目指し整備を進める中で、各施設の類似性の高い機能を集約・共用化することで生まれる相乗効果により、単独整備の場合と比べ各施設を充実させることができるなど、課題解決につながる可能性が見込まれるとして、富谷市民図書館等複合施設整備基本方針及び富谷市児童屋内遊戯施設整備基本方針が本年6月に策定されました。

成田公民館に併設される形で建設整備され、開所時期は、令和7年度から8年度としています。以下、質問します。

【質問項目】－列 記－

1 複合施設及び成田公民館について

- ① 複合施設に限定した説明会の開催は
- ② 施設全体の設計内容や検討状況など、進捗状況の市民への公表は
- ③ 成田公民館の増床、改築等が必要では
- ④ 成田地下道の防犯カメラの映像が、施設内で常時監視でき、通話ができるようにすべきでは
- ⑤ 施設から成田地下道入口までの屋根の設置は

議 員 名	安住 稔幸
質 問 方 式	一括 一問一答

No. 3 質問件名 地下鉄延伸等の基幹公共交通の整備について

【質問要旨】－簡明に－

富谷市、地下鉄延伸へPFIの可否を検討と新聞、テレビで報道されました。内容は、仙台市地下鉄南北線泉中央駅（泉区）以北の地下鉄延伸を目指す富谷市は、新たな整備手法として、PFI民間資金活用による社会資本整備方式の可否の検討に着手。コンサルタント業者と調査委託契約を交わし、本年度中に調査結果の報告を受ける見通し。泉中央駅から明石台までの約3.4キロに地下鉄の線路を建設する想定で行い、ルートや駅位置、運行計画などを複数検討するとしています。

整備に掛かる事業費は市の年間予算の3倍から4倍に当たる400億から600億円、年間の運行経費は4億3,000万円と試算しています。

富谷市では2030年以降に整備に取り掛かる目標を掲げていて、構想を具体化する参考にする考えです。

新聞等で報道され、富谷市民や仙台市民からも問い合わせがありました。以下、質問します。

【質問項目】－列 記－

- 1 地下鉄延伸に限定したのはなぜか
- 2 泉中央駅から明石台地区、成田地区、大清水地区を都市主軸としていますが、地下鉄延伸を明石台までとした理由は
- 3 成田経由の大清水までの地下鉄延伸の計画は
- 4 明石台への一方向ではなく、泉中央から明石台、それから東京エレクトロン地域の工業地域、宮城大学、宮城県図書館、泉パークタウン、そして泉中央への環状線にすることが多くの利用者と、民間事業者からの支援も得られると考えるが
- 5 調査結果で地下鉄延伸が難しいとされた時は、他の方法も検討するのか
- 6 ガイドウェイ・トランジットの検討は
- 7 フィーダー交通の体制整備が基幹公共交通整備の要であり、成否が掛かっている
と考える。フィーダー交通体制の整備についての検討は
- 8 計画の進捗状況等の市民への公表は

答弁を求める者 市長